

【HPにも掲載しておりますので、鮮明な画像もお楽しみください。】



ぎょう がく いち によ
行学一如
(庄農通信)

第8号 令和7年2月10日発行

山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡 221 番地
TEL 0235(64)2151 文責 酒井
<http://www.shonai-ah.ed.jp>

『校訓「行学一如」の由来』

修業（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体であって人格形成には学習と実践のどちらも重要であり、互いに影響し合って発展していくものだという仏教の教え。創立 100 周年を記念して制定。



1 2学期の締めにはスポーツ大会を開催！

12月19日（木）から2日間、藤島体育館をお借りして実施しました。競技はバレーボール（男子、男女混合も可）、ソフトバレーボール（男女混合）、バドミントン（男子、女子）、インディアカ（男女混合）の4種目です。全競技熱戦が続き、対戦相手とも友情を深めることができました。

藤島体育館での実施は大正解。暖房設備のおかげで寒さ対策も万全。競技のない生徒たちはギャラリーから声援を送っていました。各種目 MVP の生徒には副賞として年度末に発刊される生徒会誌の原稿執筆権も贈られました。



2 新生生徒会執行部がついに始動！

12月の選挙で当選した役員による執行部のもと、1月23日（木）に生徒総会が行われました。スローガン「今、農業に夢中～攻めろ農業、守れ自然～」、活動目標「仲間と進め～挑戦と成長～」の総括では「農業に誇りを持って取り組み、実習を通して環境課題に向き合うことができた」や「多くの行事を通して仲間や学年の友情を深めることができた」など、本校生らしい充実した様子が示されました。会長、両副会長ともに選挙戦を経ての船出は何年かぶり。選ばれたリーダーの責任感や具体的取組に注目が集まっていま





3 学校評価の状況①（学習指導・農業教育 関連）

12月実施「学校評価アンケート」結果についてお知らせします。学習指導は生徒、保護者ともに満足度が概ね良好でした。主な課題は「自学できる生徒の育成」と「ICT等を活用した一層の授業改善」、「図書館機能の充実」です。

農業教育は生徒、保護者とも実験や実習に対する評価をはじめとする満足度の高さが感じられました。「私に合っている」「将来に役立つ」という満足感を基盤に農業クラブ活動への一層主体的な取組みを今後も支援していきます。

4 学校評価の状況②（進路指導・教育相談 関連）

進路指導も生徒、保護者ともに満足度が概ね良好でした。丁寧な情報提供等を基とする生徒に寄り添った進路相談や、外部機関と連携した各種事業に対する評価が高い一方、生徒の資格取得に対する意識の低さが感じられ、取得を目指して欲しい資格の精選や、支援体制の充実が課題です。

教育相談に対する満足度も概ね良好でした。多くの生徒から「相談できる環境にいる」との回答があり、お子様への話しかけに努める保護者の皆様が多い結果に安堵しています。



5 学校評価の状況③（生徒指導・保健指導 関連）

生徒指導も生徒、保護者ともに満足度も概ね良好であり、「行事に満足」「活躍の場がある」「学校生活が楽しい」という評価を多数頂いています。生活規律や社会的マナーについて目を配られている御家庭も多く感じられました。

保健指導も生徒、保護者ともに満足度も概ね良好であり、保健委員会が取り組む衛生活動や保健便りの発行が認められている一方、整理整頓や校内美化活動に課題を感じている生徒が多く、解決に向けた新たな取組みが求められています。



6 学校評価の状況④（防災安全・施設等 関連）

防災安全も概ね良好な結果でしたが、防災意識の向上や安全確保に向けた一層の努力が期待されています。決して現状に満足せず、危機管理体制の整備充実に継続して努めてまいります。施設設備については全般的に満足度の低さが目立ちました。農機具の更新やICT関連機器の導入を進めておりますが、今後は様式トイレの増設や廊下床の美化等、要望の多い生活上の環境改善にも一層努めてまいります。



今後の予定

【 2 月 】

- 13木 スキー教室
- 19水 校内アツクイベント発表会
- 20木 3年生登校日
- 27木 学年末テスト
(～3/5水)
- 28金 同窓会入会式、表彰式

【 3 月 】

- 1土 卒業証書授与式
- 3月 代休
- 6木 家庭学習日
(～11火)
- 13木 家庭学習日
- 17月 家庭学習日
(～21金)
- 24月 修了式・離任式
- 26水 入学説明会

【編集者コラム】・・・活性化に向けた5か年計画・・・

生徒諸君と保護者の皆様から御協力頂き、上記の通り様々な課題を改めて把握することができました。生徒諸君をはじめ関係者の方々の協力を頂きながら全職員で改善を目指すための「旗印」として「5か年計画」を策定しました。最終目標は「2030年に定員(80→120)、学科(2→3)の増加を達成すること」です。新年度から導入するコミュニティール制度を基盤として、先ずは剣道部のインターハイ出場を足掛かりに取り組みでまいりますので、高すぎる目標と思われるがちですが、皆様ぜひ御期待ください。